

# そよかぜ

第25号

発行：平成26年5月1日  
発行責任者：病院長 安藤秀男  
編集：中津川市民病院広報委員会

## ドクターカーの使命

### 「助かる命は助きたい」

中津川市民病院  
病院前救急診療科医師 間 潤 則 文



昨年9月  
に山田富雄医師と共に、市民病院

に赴任して、日本で初めてとなる「病院前救急診療科」を開設しました。救急車要請がなされ必要と判断された場合にドクターカーに各種の救命医療機器、20種類を超える薬品、検査機器などを満載して、皆さまの元に駆けつけて緊急往診いたします。



院内での準備期間、車両・車庫の作製、消防指令室や現場救急隊との合同訓練を済ませて、試行運用のはいよいよこの3月から本格運用を始めています。3月末までに、31件の現場診療を行っています。この中には、ドクターカーが出動しなければ病院に到着するまでに命が消えてしまったと思われる事例も既にいくつか経験しました。

今日も静岡県立総合病院救命救急センターにも乗用車型ドクターカーが配備されたというニュースが入ってきました。私の先輩である愛知医科大学高度救命救急センターの中川隆教授も当院と同じスバルフォレスターでのドクターカーを作製中で、私が多治見の県病院で日本で初めて運用を開始したこのような乗用車型ドクターカーシステムも既に全国50カ所以上に広がりを見せています。装備や運用書類など多くの病院と消防・警察本部・通信局が多治見で築かれた実績をモデルにしています。ここ中津川では、この乗用車型ドクターカーを武器として病院外での

医療活動に特化された新しい診療科「病院前救急診療科」が日本で初めて開設されたことになりました。外科や内科、小児科などと違って皆様には聞きなれない診療科名と思いますが、昨年には学会も設立され、「重症患者は病院前に医師が出て、いち早く救急診療を始めれば救命率は高く、後遺症も少なくなる」という研究が始まっています。何年か後にはこのような診療科がドクターカーが広がりを見せたのと同じように日本各地に開設され、市民病院が「中津川モデル」となることを夢見ています。

「助かる命は助きたい」、これが当診療科のキャッチフレーズです。専任医師2名、看護師4名でこの目標に向かって邁進しています。24時間途切れないサービスを提供するために夜間や休日、休み時間などには医師がドクターカーに乗って待機状態で社会生活をしていきますので、市内のスーパーマーケットやレストランで皆様にお目にかかることも多いと思います。市民の皆様は私たちのスポンサーであり、皆様の応援が私たちのエネルギーとなります。どうかご理解ご協力と共に、暖かいご声援をお送りくださいますようお願い申し上げます。

# 糖尿病委員会ニュース 2014年3月

3月12日(水) 糖尿病教室応用編を腎臓内科部長 加藤医師を講師として開催いたしました。「糖尿病と腎臓病」と題して糖尿病の診断、糖尿病合併症から説明していただき、腎臓の生理について、糖尿病性腎症の病期分類、経過、治療について、糖尿病腎症になると食事療法が変わる事、腎症食事療法のポイント、末期腎不全への移行を防ぐためには、血圧管理が重要であること、減塩食の必要性など、盛りだくさんの内容をわかり易くお話していただきました。

そのうえで患者さんが今日から出来ることとして、

・減塩に努める・血圧管理・肥満の解消・禁酒 節酒・鎮痛剤やサプリメントを控える・ストレスをためない・感染予防・生活習慣病がある人は、そのコントロールをきちんとする・病期に応じた蛋白制限を行う

以上を行う事が良いと指導されました

参加された皆さんは、熱心にメモをとり聴いてみえました。講義の最後には「今を変えれば、未来が変わる。変わることで合併症を遠ざけることが出来る。」

「合併症のしめじ」(し：神経障害 め：網膜症 じ：腎症)から、「予防のしめじ」(知ろう、目指そう、実行しよう)へと結ばれました。



## 次回糖尿病教室(応用編)のお知らせ

テーマ/「糖尿病とは」

講師/総合診療科 高橋医師

日時/平成26年5月14日(水) 午後3時～

場所/市民病院内多目的ルーム



予約は必要ありません。どなたでもご参加いただけます。

お問合せ先/総合病院中津川市民病院

0573-66-1251(代表)

糖尿病委員会

林 泰子(検査科)・勝 美佳(薬剤部)・成瀬 美保子(看護師)

新入職員です。よろしくお願ひします。



新任医師



新規研修医・看護師・医療技術者

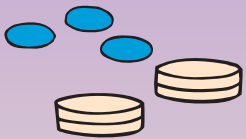
## H25年度患者満足度調査の結果のご報告

平成25年度は初めて外部委託で患者様の満足度調査を行いました。これまで院内で行ってきた調査結果とは異なる形で結果が報告されております。①コミュニケーション（説明がわかりやすい）②職員能力（必要な技術・知識を身につけているか）③ていねいさ（礼儀正しく丁寧だったか）④反応のよさ⑤患者様の気持ちを理解しようとしていたか⑥手続きがうまく出来たか⑦プライバシーが守られたか⑧均一のサービスが受けたか⑨安全であったか⑩設備・アメニティ（快適さ）の10項目について10段階で評価を頂きました。

入院満足調査では①コミュニケーション、③ていねいさ⑤患者様理解で8以上の良い評価を頂きました。

外来満足の方では①コミュニケーション、②職員能力、③ていねいさ、④反応の良さ、⑤患者様理解、⑥待ち時間⑩設備・アメニティの7項目にて5以上の評価をいただきました。一方、多くの「悪い」評価も明らかになりました。今回の調査を通して、患者様からいただいた評価、お叱り、励ましを全職員で共有し今後ともより良い病院づくりに取り組んでまいります。

PS委員会



## お薬 豆知識 口腔内崩壊錠／OD錠

くすりを飲むときにはかんだり、カプセルから出したりせず、そのまま飲むのが一般的ですが、くすりのなかには口の中で溶かして飲んだり、かみ砕いて飲むことができるものがあります。

口腔内崩壊錠は、唾液や少量の水でさっと溶けるよう設計されています。

水が手元がない時や、嚥下障害等でくすりが飲み込みづらい方、水分制限をされている方でも楽に飲むことができます。錠剤の苦手なお子さんも服用できます。もちろん、水と一緒に飲んでも効果は変わりません。

### ここご注意ください！

口腔内崩壊錠はかみ砕かないで唾液や水で溶かしたあと飲み込んでください。

くすりの種類によってはかみ砕くと効果の失われてしまうものもあります。口腔粘膜から吸収されないので必ず飲み込んでください。

口腔内崩壊錠には、くすりの溶け方の違いで「速崩錠」や「速溶錠（レディタブ）」などという名前のもものありますが、どれも口の中で簡単に溶けるようになっています。

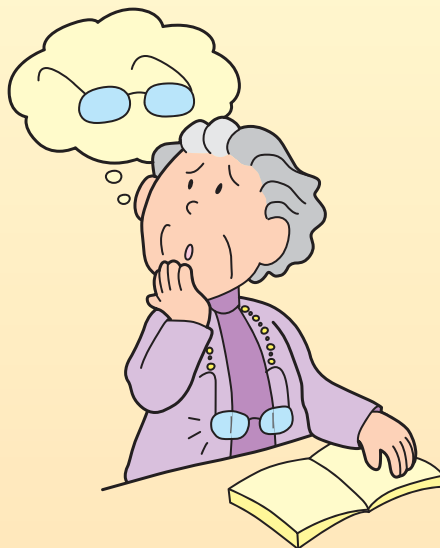
ご不明な点は薬剤師におたずねください。

薬剤部 桐本智美

# 『もの忘れ外来』へのかかり方

現在、認知症患者さんは日本全国で約400万人おられ、その予備軍も同程度存在すると言われています。今後さらに高齢化社会を迎えるにあたり、認知症患者さんが増えることが予想されます。十数年前に塩酸ドネペジルが発売されてから認知症の治療が飛躍的に進歩しましたが、それでも認知症の治療を効果的に行うには早期発見、早期治療が重要になります。しかしながら、軽いもの忘れを“年齢的なもの”と考えて医療機関を受診せず、認知症がかなり進行してから医療機関を受診される方が少なくありません。“年齢的なもの忘れ”と“認知症の初期状態”は外来診察や認知機能検査だけでは判断が難しいので頭部MRIなどを使った画像診断が必要になります。

このようなことの重要性については市民公開講座などでも説明させていただいています。また、病院側の受け皿として「もの忘れ外来」を開設しました。当面は木曜日の午前中のみが開業医の先生からの紹介枠として3枠確保していますが、他の診察日でも、新患枠で診察可能ですので診察ご希望の方はぜひお越しください。



お問合せ先：神経内科外来



## 中津川市民病院 出前医療講座のご案内



市民病院で働く医師が、市内の各地を訪れて市民に向けた医療講座を行っています。同一のテーマで同一の医師が市内3カ所でお話しをします。2年前から始まり、これまでに4テーマで12回の開催をしました。この医療講座では、病気にならないために日頃何を注意すべきかという話だけでなく、市民病院の現場で働いている第一線の医師の話を聞いてもらって、その業務内容や熱意などを知っていただきたいと思いません。質疑応答の時間もあります。

今年度上半期は、消化器内科の亀山医師による「肝臓のおはなし」が予定されています。日程や会場は以下の予定です。(現時点での予定です。後日「広報なかつがわ」でも案内しますので、ご確認ください。)

日時と会場： 6月20日(金) 落合公民館  
7月18日(金) アートピア付知  
9月24日(水) 中津川市健康福祉会館  
(いずれも19:00から開始予定)

# 中津川市民病院各科診療担当医表

平成26年4月1日現在

		月	火	水	木	金
内科	一診(循環器)	山内	林	松下	松下	林
	二診(消化器)	亀山	大塚	佐橋	亀山	大塚
	三診(腎臓・他)		古林 (腎臓)	山内 (循環器)	田中 (腎臓)	PM石田 (血内)
	四診(総合診療再診)	高橋	船橋	丹羽	藤崎	船橋
	五診(呼吸器・他)	A 木村(呼吸器) M (検診のみ)	宮崎 (呼吸器)		内藤 (代謝)	松下 (呼吸器)
	六診(内分泌・他)		大竹 (内分泌)	ペースメーカー クリニック (第1・3)	中島 (内分泌)	PM隔週 (禁煙外来)
	七診(消化器)	佐橋	藤原		西尾	西尾
	八診(総合診療初診)	船橋	藤崎	高橋	丹羽	高橋
	透視			西尾・大塚 藤原		佐橋
	内視鏡 AM	西尾・大塚	亀山	西尾・大塚 藤原	佐橋・藤原	加藤
PM	桑原・大塚 西尾・藤原	亀山・佐橋 西尾・藤原	大塚・亀山 西尾・藤原	佐橋・浅井 大塚・藤原	加藤・亀山 佐橋・藤原	
透析	血液浄化センター	田中・古林		田中・古林		田中・古林
神経内科	一診	飯塚	今村	伊藤	今村	伊藤
	二診	曾根	本田	米山	岡田	飯塚
小児科	一診	安井		安井	安井	
	二診	藤原		加藤 (循環器)		杉山
	三診	小川 (神経)	小島	安藤	北瀬	小島
	午後一診	安藤	安井		安井 (アレルギー)	
	二診	予防接種				杉山
	三診	予防接種	予防接種	乳児健診		小島
外科	一診	西	西	藪崎	田中	藪崎
	二診	藪崎	田中	田中	関谷	関谷
	内分泌乳腺外科 午後2時		関谷			
	心臓血管外科 第1・第3火曜日 午後1時		徳田			
脳神経外科	一診	山本	吉本	出口	非常勤	椎名
	二診	口脇				

		月	火	水	木	金	土
健康管理センター		中野	高橋/安藤	今村/亀山	佐生	林	
歯科 口腔外科	一診	齊藤	澤木	川口	齊藤	川口	
	二診	畑中	齊藤	畑中	澤木	畑中	
	三診		川口		川口	齊藤	
泌尿器科	一診	田中	彦坂/日下	田中	田中	田中	
	二診 10時	彦坂			彦坂		
整形外科	一診	丸山	古川	酒井	丸山	加納	
	二診	加納	新海	古川	酒井	関	
	初診	古川/酒井	酒井/加納	丸山	加納	古川	
形成外科				鳥山/高成			
産婦人科	初診/再診	篠原	風戸	風戸	篠原	風戸	
	妊婦診	風戸	諸井	篠原	助産外来	一杉	
眼科	一診	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	
	二診	水谷	水谷	水谷	水谷	水谷	
耳鼻いんこう科	一診	加藤	加藤	中山	中山/加藤	中山	
	二診	中山	中山	加藤	岩田	加藤	
	一診午前					中山	
	二診午後					加藤	
皮膚科	一診	後藤	後藤	室	後藤	小川	
放射線科	放射線治療			伊藤			
	読影(午前)	松原	松原	松原	松原・桜井	松原	泉・北川
	読影(午後)	松原	松原	松原	松原	松原	松原
検査科(病理)			豊國			伊藤	
心療精神科	一診	今井	森	非常勤	森	非常勤	
心理相談	一診	中西	中西	中西	中西	中西	
	二診	袴田			袴田	袴田	
阿木診療所	午前		丹羽		高橋		
	午後		丹羽		高橋		弓倉

この色表示の氏名は、非常勤を示しています。

※担当医は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承願います。

<b>産婦人科</b> 助産外来：火・金 14:00 一ヶ月健診：水 14:30 母親学級(後期)：木 14:00 子宮頸がん予防ワクチン接種：木 14:00 子宮頸がん精密検査：月・木 15:00	<b>小児科</b> 神経外来診察：月曜午前10:00~11:30 午後 1:30~3:00 (予約制) 循環器外来診察：水曜日 午前 9:00~11:30 (予約制) 慢性疾患外来：火曜日 午後 3:00~ (予約制)	<b>心療精神科</b> 完全予約制
---	--	--------------------

## 数字で見る1年間

平成25年4月1日~平成26年3月31日

外来患者数(含む阿木)	201,075人
初診患者数	20,854人
紹介患者数	8,010人
入院患者数	81,889人
手術件数	2,359件
健診者数	8,031人
出生者数	407人
透析延患者数	3,128人
時間外患者数	7,263人
時間外救急搬送患者数	1,441人
院外処方箋発行枚数	94,935枚
放射線検査治療件数	64,345件
検査件数	233,671件
リハビリ件数	65,767件
栄養指導件数	1,506件

## わたくしどもの理念

患者さまの立場を十分理解し  
質の高い医療を目指します

1. 地域医療における役割強化に努めます。
2. 患者さまの権利を尊重し、満足度向上を進めます。
3. 知識や技術向上のための教育強化に努めます。
4. 協働意識の醸成やコミュニケーションを図ります。
5. 健全経営を確立します。